

JR玖波駅前モデル花壇づくり



自治会・シニアクラブ・中学校・企業・公衆衛生推進協議会による花壇づくり

JR玖波駅前の花壇は、平成20年から公衆衛生推進協議会（※）アドプト花壇に指定され、天幸会シニアクラブの方が管理してきました。しかし、花壇の面積も広く、草抜きや水やり、花の苗の確保など、維持管理がとて大変でした。

そこで今年度、公衆衛生推進協議会で市内をきれいで快適なまちをつくるためにスタートした、地域環境美化事業のモデル花壇に指定し、より維持管理が容易な花壇づくりを目指すこととなりました。



駅周辺のゴミ拾い。



芝ザクらの苗を植える。

そして、2月27日には、各団体から約40人が集まり、芝ザクらの苗の植え付け作業が行われました。これからも、みんなの力できれいな花壇を維持していかれるそうです。

※アドプト花壇…市民と行政との美化活動の協定を結んだ花壇です。



みんなできつくるまち きれいで快適なまちづくり

問い合わせ 地域振興課 ☎2132

「今年もきれいに咲いてね」そんな思いで、花を植えている市民の皆さんがいます。「道路にゴミが落ちていないと気持ちいいよね」そんな思いで、道路や水路などの清掃に取り組んでいる事業所の皆さんがいます。可憐に咲く花は、私たちの目を和ませてくれます。また、ゴミのない道路は、歩いていて気持ちがいいものです。いま、私たちの身近にある道路や公園で、みんなでゴミをひろったり、花を植えたりするなど、「きれいで快適なまちづくり」に積極的に取り組む活動が広がっています。今回は、みんなが愛する「わがまち」を、きれいな「よいまち」にしていこうという取り組みを紹介します。

4

CONTENTS

APRIL 2012 No.1137



- ➔ 02 みんなできつくるまち きれいで快適なまちづくり
- ➔ 06 平成24年度納期限のお知らせ
- ➔ 08 広報おたけ&大竹市ホームページ広告募集/肺炎球菌ワクチン接種費用の助成
- ➔ 10 子どもの予防接種と子宮頸がんなどのワクチン接種
- ➔ 12 犬 登録と狂犬病予防注射
- ➔ 14 安全で安心して暮らせるまちに
- ➔ 16 ジュニアリーダー育成事業参加者募集/前期基本計画に示す役割分担/友好都市都江堰市の紹介
- ➔ 18 両国祭り尻相撲大会/童謡みんなでうたいましょう
- ➔ 20 市消費生活センター/消費者シリーズ・年金のはなし・障害福祉のとびら
- ➔ 22 みんなで考えよう公共交通/生涯学習講座
- ➔ 24 勤労青少年ホーム
- ➔ 26 としょかんだより/情報ステーション
- ➔ 36 はじめまして/三倉岳人カフェスティバル/マロンの里春まつり

市の取り組み

◆不法投棄対策



警察との不法投棄パトロールによる現場確認。

市は職員3名体制で、不法投棄パトロールを毎日行っています。昨年度は、特に不法投棄が多い山間部に監視カメラを設置して、対策強化を図りました。

また、警察とも連携して活動しており、発見した投棄物から行為者が特定され、罰金が科されたケースもあります。

昨年12月からは、不法投棄の多い地区の公衆衛生推進員が不法投棄監視員になり、不法投棄パトロールを補助活動をしていただいています。

日々市内を見回っている市の不法投棄パトロール員は、「私たちは毎日、市内の道路沿いや山間地を見回っていますが、ごみが散らかっているのを見ると、とてもつらく、また、法の裁きでごみがなくなるといのは、悲しい気持ちになります。美しい大竹の町を守りましょう」と話していました。

市では、これからも積極的に不法投棄対策に取り組んでいきます。

◆清掃活動の支援



貸し出している草刈り機や土のう袋。

土木課は、道路、河川、港湾などの公共施設で、自主的かつ継続的に美化ボランティア活動を行う団体に、ごみ袋や土のう袋の提供、草刈り機の貸し出し、収集されたごみの回収などを行っています。また、作業時の事故やけがに対応するため、市が団体の構成員の傷害保険加入手続きを行っています。

平成23年度は、自治会や老人クラブ、子ども会、遊漁船組合、企業内のボランティアグループなど、46団体、2069人が、この制度を利用して清掃活動を行いました。

学校・市役所周辺清掃



小学校・中学校合同での清掃

小方小学校4年生と小方中学校3年生が合同で、小方小学校、小方中学校、市役所、小方港の周辺と晴海地域の清掃活動を行っています。

この清掃活動は、小中連携事業として、平成18年から始まり、地域に貢献する体験活動の一環として、小学校と中学校で6グループに分かれて、1時間程度の清掃活動を行っています。

清掃活動に参加していた生徒の1人は、「ゴミがとてもたくさん落ちていました。特にたばこの吸い殻が多く、大



小学生と中学生と一緒にゴミ拾い。

人がマナーを守らないと、子どもにも影響すると思います。きちんとマナーは守ってほしいです」と話していました。



広い学校の周りを、みんなで協力してきれいにしていく。

工場周辺一斉清掃



東栄・御幸地区の事業所による一斉清掃



約600人が参加して一斉清掃を行う。

東栄・御幸地区の工場や大竹港の周辺では、毎年6月の環境月間に、東栄・御幸地区の事業所の従業員約600人が参加して、ゴミ拾い、草刈り、水路などの清掃を一斉に行っています。

一斉清掃参加事業所

- 三菱レイヨン(株)大竹事業所
- 三井化学(株)
- 三井・デュポンポリケミカル(株)
- (株)ダイセル
- 日本大昭和板紙(株)
- 日本通運(株)
- 山九(株)
- 河崎運輸機工(株)
- 大竹市

また、この一斉清掃とは別に各事業所では、自主的に工場周辺の清掃を定期的に行っています。

事業所の1つ、三菱レイヨン(株)大竹事業所は、平成22年度から労使共催による地域への社会貢献活動として、事業所周辺を中心に市内の清掃を実施しています。

昨年の10月29日には、従業員とその家族を合わせ、約100人が清掃活動に参加しました。

今後も各事業所は、地域に根ざした企業として、環境美化活動に取り組みられるようです。

本町児童公園清掃



自治会・子ども会による公園清掃

本町児童公園は、公園のある本町一丁目だけでなく、近隣の子どもたちも多く利用しています。そのため、本町一丁目の自治会と子ども会だけでなく、近隣の本町二丁目と新町三丁目の自治会とも協力し、週1回ずつ交代で公園内のゴミや落葉拾い、トイレの清掃などを行っています。

2月21日にも、朝早くから多くの人が集まり、トイレの清掃が行われました。

当日参加していた方は、「公園がきれいな状況であったら、ごみのポイ捨てはしない。きれいに使おうという気持ちになってもらえるのではないかなと思っています。また、公園だけでなく、そういった意識が市全体で広がればいいと思っています」と話していました。



(上)自分たちが遊んでいる公園、子どもたちも一緒にお手伝い。



(上)みんなで手分けして、手ぎわよく掃除をしていく。